

フェミニズム × 現象学

フェミニスト現象学と
「個人的な経験」をめぐって

講師

宮原 優さん（立教大学）

小手川 正二郎さん（國學院大学）

フェミニスト現象学という言葉はあまり聞きなれないかもしれませんが、実は、ボーヴォワールの『第二の性』はフェミニズムの古典であるとともに、現象学の古典でもあります。フェミニズムと現象学は「個人的な経験」から出発するという点で、関心を共有していると言えるのです。

フェミニズム研究会10回公開研究会では、日本でフェミニスト現象学をけん引するお二人の研究者をお迎えし、フェミニズムと現象学にどのような関係があるのか、現象学はフェミニズムにとって／フェミニズムは現象学にとって、どのような意義があり、また両者が交差するところでのどのような課題が見いだされるのか考える機会としたいと思います。

2018.02.14 wed

14:30-17:30

立命館大学衣笠キャンパス創思館403/404

参加無料 申込不要